

第5号

令和4年12月発行

平和地区 ささえあいだより

平和地区生活支援体制整備推進協議会



人がつながる地域活動を広める



つながりを
生み出す
活動を啓発
しよう!

令和4年7月29日会議の様子

コロナ禍のいま、様々なささえあい活動が中止や休止に追いやられています。平和地区生活支援体制整備推進協議会(通称「協議会」)では、工夫をしながら活動を続ける団体や個人にスポットを当て、その取り組みを広く紹介することで、多くの方に参加の機会を促し、途切れてしまいそうなつながりを再び強く戻したいという想いを込めて、この「平和地区ささえあいだより」を発行しています。

※平和地区内で取り組まれる、ささえあい活動に関する話し合いが開かれた様子などを皆さんへお届けする情報紙です。情報紙の作成費用は、稲沢市社会福祉協議会の会員会費を財源とさせていただきます。

にこにこきせん買い物支援事業 再開しました!!

社会福祉法人亀泉会による地域貢献事業として、平成29年9月から試行的に実施されてきた「買い物支援モデル事業『にこにこきせん買い物支援事業』」ですが、コロナ禍での休止期間を終え、月1回から再び始動しました!
利用希望のかたは、実施日を下記問合せ先へご確認ください。定員は2名です。



利用方法

1. 行先：ヨシツヤ平和店 ※途中下車は不可
2. 出発時間：午前9時50分頃(買い物時間は30分間程度)
3. 参加希望の方は当日直接「特別養護老人ホーム寿敬園」へお越しください。
住所：稲沢市平和町観音堂東海塚26番地 ☎：0567-46-1175



平和で見つけた地域のお宝活動 緑区の「ふれあいグリーンサロン」

平和町緑区では、高齢者の健康づくり、仲間づくりを目的とした「高齢者ふれあいサロン」を
主軸に、全ての年代が参加できる『ふれあいグリーンサロン』が毎月開催されています。地域と一体的に
実施されているというその取り組みをご紹介します。「高齢者ふれあいサロン 稲沢市」で検索すると、稲沢市の
ホームページから、サロンの一覧を確認できます。

向こう10軒両隣！

高齢化率が30%を超える平和町緑区では、地域での将来の暮らし方を見据えて、ご近所のつながりを強く結ぶことを目的に、平成31年4月から地域住民の手でサロン団体が立ち上げられました。向こう10軒両隣まで親しい間柄の形成を目指しています。



メンバーによる体操教室

協力し合う関係性を地域の中で築いていくには、何が重要ですか？



社協マスコット
福ちゃん

キーワードは『一体化』

地域が一体的になること。そのためには、地域内にある様々な団体同士の合意形成が必要です。緑区では、特徴的な取り組みとして、自治会の会合にサロンや他団体の代表者も出席することで、意思疎通を図り、風通しの良い関係性を築いています。

まずは自分から率先してコミュニケーションを図ること、そして一緒に遊ぶことが大切です。

災害など、予期せぬ事態が起こった時ほど普段のつながりが大切になるので、地域の中にある全ての団体や個人が協力できる様、普段から風通しの良い関係性を築くために、自分から声をかけ仲良くなります。



季節行事（写真は七夕）

みんながスタッフ！

代表者だけが忙しいという事はありません。みんなが準備や片付けに協力し、声を掛け合って運営に参加しています。参加者なりの「自分で出来る事」を、みんなの為に実行しています。



毎年恒例の新茶会

ふれあいグリーンサロン

場所：緑区集会場
実施日：毎月第3土曜日
実施時間：午前9時～正午
参加費：100円
対象者：緑区住民
内容：体操・ゲーム・茶話会など



皆が遊べるよう工夫を凝らしたゲーム



代表：村田さん

ふれあいサロン単独の活動に留まらず、ささえあう地域づくりを目指して、自治会や他団体も含めて協力し合う関係性を地域の中で築き上げている点が素敵ですね！



※地域内でのさまざまな取り組み・活動等、皆さまからの情報提供をお待ちしております！

問合先 社会福祉法人稲沢市社会福祉協議会 地域福祉グループ 担当：鷲見（すみ）
稲沢市稲府町1番地 稲沢市役所東庁舎1階 （代表番号）0587-23-6713